

■課題

能登の良さをPRできていない

■解決策

Instagramをうまく用いて利用する

- ・フォトコンテストの開催
- ・ハッシュタグの有効活用
- ・複数のアカウントを使い分ける

■現状(課題の背景)

○能登地域ご当地グルメ

- ・みそまんじゅう
- ・能登ミルク
- ・珠洲の塩
- ・治部煮
- ・能登牛
- ・のどぐろ

○能登地域おすすめスポット

- ・キリコ会館
- ・白米千枚田
- ・和倉温泉
- ・石川県能登島ガラス美術館
- ・禄剛崎灯台
- ・能登島水族館

Instagram

- ・世界全体ユーザー約10億人
- ・画像と動画を投稿できる
- ・若者の利用率が高い



能登地域のInstagramについて

- ・アカウント数が少ない
- ・ハッシュタグの件数が少ない

能登の人口減少率が高い!

濃: 人口減少率が低い  
薄: 人口減少率が高い

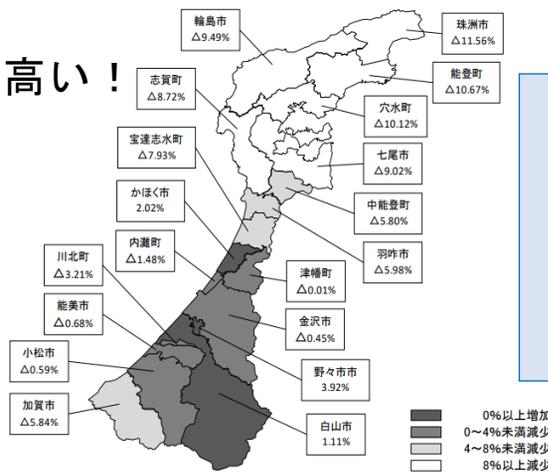


図2 石川県の人口

能登には良いところがたくさんある  
↓  
しかし!!人口減少率が他地域に比べて高い  
↓  
能登の魅力のPR方法を改善する必要があるのではないか?

■具体的内容

○フォトコンテストの開催



温泉地として有名な岐阜県下呂市で撮影した写真のフォトコンテストを開催し、約三か月間で2000件以上の投稿が行われた

能登地域を対象としたフォトコンテストを開催し、景品に能登の特産品を贈呈する

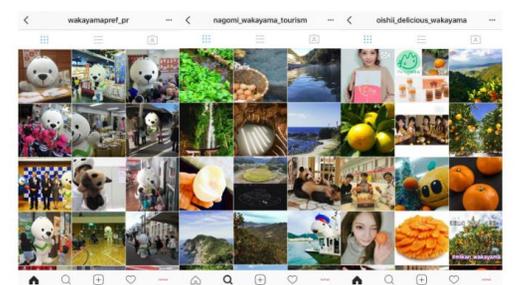
○オリジナルハッシュタグの作成



岐阜県白川郷オリジナルのハッシュタグを活用したPRで約1600件も投稿されている

能登地域オリジナルのハッシュタグを作り、おいしい食べ物や観光地などの投稿にそのハッシュタグを用いる

○複数のアカウントを使い分ける



和歌山県では複数のアカウントを観光振興課・広報課・職員流通課がそれぞれ異なる使い分け情報を発信している

能登のアカウントを複数作り、投稿する写真、発信する情報などに応じてアカウントを使い分ける

■効果

知名度が上がることによって能登の魅力を知ってもらい、能登地域への移住を考える人が増える。

■参考文献

0607toukei1\_0001.pdf ishikawa.lg.jp) 令和2年国勢調査速報集計結果について  
https://vidweb.co.jp/column/2054/